

日章小・新しい校内研修スタイル～1年の流れ～

	1 学期	2 学期	3 学期	次年度
主な流れ	校内研修の複線化のイメージ共有化 個々による研修テーマの自己決定 面談や対話の実施・他者参照の推奨	研修テーマに適した研修方法の選択 全体研修の具体的な想定（見通し） 面談や対話の実施・他者参照の推奨	個々の研修に関わる取組等の実施 研修成果に適した還流方法の選択 多様な還流場面の設定（調整）	
管理職	<ul style="list-style-type: none"> ○人事評価・上期業績シート作成時における「具体的な目標」等の例示 ○『教員育成指標』を基に教員個々のキャリアステージ等を踏まえた助言 ○研修時間の保障・学校体制の整備 			
個々の教員	<p style="text-align: right; border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;">1年目の流れを基に、2年目は教員個々の研修もスムーズに進めることができる</p>			
研究推進担当	<ul style="list-style-type: none"> ○個々の教員の研修テーマの尊重 ○研修テーマに適した研修方法の例示 ○個々の研修テーマ・方法の共有一覧シートの作成 ◎共通課題の吟味・明確化～全体研修計画の構想 	<ul style="list-style-type: none"> ○個々の教員の研修方法の尊重 ○研修方法に適した還流方法の例示 ○共有一覧シートの確認と交流 ◎還流場面の想定～全体研修計画の修正 	<ul style="list-style-type: none"> ○個々の教員の還流方法の尊重 ○共有一覧シートによる事例の確認 ○共有一覧シートによる成果の交流 ◎次年度に向けた課題の明確化と構想 	